

校長室だより



第64号

令和3年10月11日

校長 齋藤 瑞穂

おめでとう、真鍋さん！！

ねん ぶつりがくしやうじゆしやう
～2022年ノーベル物理学賞受賞～

2021年のノーベル賞受賞者が発表されました。物理学賞を受賞した3名の中の一人が、真鍋 淑郎 さん(90歳)。愛媛県出身で、今はアメリカ国籍の科学者です。



なにでも
こうきしん
もつことが
かんじん
肝心

○ 地球温暖化を50年以上前に試算

真鍋さんは、今から50年以上前の1967年、「大気中のCO₂(二酸化炭素)の量が2倍になると地上の温度が2.3℃上がる」と試算し、発表しました。当時ようやく実用され始めたコンピュータを使い、独自のモデルで計算して導き出したこの試算は、まさに今、大きな問題となっている地球温暖化について、問題提起するとともに世界

の科学者が研究するきっかけとなりました。

真鍋さんが他の研究者をリードして開発したのは、地球規模の海の状態が大気に与える影響や、逆に大気の状態が海に影響することを考えて気候を予測する「大気海洋結合モデル」と呼ばれるものです。これは地球温暖化だけでなく、夏や冬の気温をはじめ、雨や雪の見通しといった私たちの生活に身近な長期予報にも生かされているそうです。「今年の冬は寒くなりそうだ」とか「雪が多くなりそうだ」といったことを、科学的に計算によって予測することを可能にしたのです。

○ 温暖化をくい止めるのは「私たち」

真鍋さんの研究は、「地球温暖化」という、地球や人類の危機をいち早く世界に知らせることになりました。それから50年、現実となったこの危機を乗り越えるため、世界中の人々が協力していろいろな方面から対策を考え、実行しようとしています。私たちにできることもたくさんあります。一人一人が地球を守る強い気持ちで行動していきましょう。

ほかにも調べて
くれました

ごう なまえ 台風16号の名前

1年3組
かねこ こうたろう さん
5年2組
浅野 想介 さん

よく調べました。
はてな?と思ったら調べてみることに。それが学びのはじめの一歩です。

保護者の方へ

まだまだ日中は暑く、朝晩の気温差が大きいですね。子供たちはもちろん、ご家族皆様ご自愛ください。

子供川柳
〜見つめよう 今と未来のわたしたち〜
五年一組は、みんなで川柳づくりに取り組みました。
先週に続いて紹介します。

かかせない 私のあいぼう マイマスク 五年 石川 ぼらん
マスクなし 大きな声でさげびたい 五年 渡久山 空来
前を向こう 下を向いてちや 始まらない 五年 北浦 未知子
友達と 会えない日々のくりかえし 五年 菅野 堪太
外食に 家族みんなで行きたいな 五年 野村 冴月
大変だ 医りようほうかい すぐそこに 五年 宮原 直

子供輝く
@TOKYO